

スキルを磨いて、絆を深めて・・・

昨今、認知症に関わる研修会は、数多く開催されています。つまり、認知症とはそれだけ奥が深く、関わり方は多彩です。自身の視座を高め、視野を広げ、視野を柔軟にすることはもちろんですが、他職種や他事業所の仲間が連携することで、さらに多くの引き出しを持つことができます。今回の研修会ではVR(バーチャルリアリティ)で認知症の方の世界を体験していただきます。今までのケアを根本から見つめ直す機会となるかもしれません...

平成29年度青森県介護従事者確保対策事業費補助金活用事業

認知症ケアのための多職種連携研修

1日目 合同 研修

H29.9月27日(水) テーマ:「尊厳」

会場: 県民福祉プラザ4階 大・中研修室

時間: 9:30~17:00



1. 講義『尊厳ある生活を支えるために』
(講師: 高齢者権利擁護等推進看護指導者)
2. VRで認知症の方の世界を体験 (講師: 株式会社シルバーウッド)
3. グループワーク

《自施設での取組み(9/28~12/31の間で1ヶ月程度)》

2日目 八戸会場 H30.2.7(水)

テーマ:「多職種連携」

会場: 八戸市総合福祉会館
3階 大会議室

時間: 10:00~16:00

1. 実践報告
2. 講義『医療と介護の連携』
(講師: はちのへファミリークリニック
院長 小倉 和也 氏)

青森会場 H30.2.9(金)

テーマ:「多職種連携」

会場: 県民福祉プラザ
4階 大中研修室
時間: 10:00~15:30

1. 実践報告
2. 講義『医療と介護の連携』
(講師: 青森県立つくしが丘病院
認知症医療疾患センター
センター長 庭山 英俊 氏)

参加要件

- ①1事業所2名で参加(必須)
※他職種、他事業所と連携を進めることができる
介護職と看護職員
- ②1日目、2日目(八戸会場または青森会場を選択)
どちらも参加可能な方
- ③事前課題作成・1日目研修終了後、自施設での取組み・
取組みについて実践レポートの作成

参加費

無料

定員

限定50名(25事業所)
※定員を超えた場合は先着順となります。

申込締切

H29.9月5日(火)

申込方法

裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。
カリキュラムなど、詳しくは当協会ホームページをご覧ください。

決定通知

申込締切後、1週間程度でお送りします。事前課題の様式等は決定通知送付時に伝えします。

お問い合わせ

TEL: (017)731-3755

公益社団法人青森県老人福祉協会 担当: 鹿内
<http://www.aomori-roukyo.or.jp>

